

第2期総合戦略

令和7年度 施策評価シート

○ 令和7年度各指標の評価結果

	S	A	B	C	D	E
R7評価	9	0	3	0	1	8
R6評価	5	1	2	1	1	11

基本目標	基本施策	指標	R7評価	R6評価	ページ
1. 稼ぐ地域をつくり、安心して働けるようにする	(1) 産業をつくり、育てる (2) もっと訪れたいまちになる (3) 安心して働ける	起業件数	S	S	p3
		観光入込客数	E	E	
		生産年齢人口の一人当たりの平均所得金額の伸び額	S	S	
2. 地域への新しいひとの流れをつくる	(4) もっと訪れたいまちになる	社会動態	E	E	
3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	(5) 安心して子どもを育てられる	出生数	E	E	p4
		合計特殊出生率	E	E	
		理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差	S	E	
		子育て環境が良いと感じている子育て中の市民の割合	S	E	
4-1. 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実	(6) 美しく使いやすいまちをつくる (7) 行きたいところへ行ける (8) モノや情報が用意に得られる (9) 暮らしに豊かさが感じられる	特定空家解消率	B	C	p5
		公共交通機関の利用客数	E	E	
		スポーツ施設の利用者数	E	E	
4-2. 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成	(10) 豊かな自然を守り、活かす (11) 独自の歴史・文化を守り、活かす	市内民有林間伐等整備面積	B	B	p6
		協定農用地面積	S	E	
		中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数	E	E	
4-3. 安心して暮らすことができるまちづくり	(12) 安心して日々を暮らせる (13) 健康な体を維持できる (14) 犯罪や事故から身を守る (15) 災害から生活を守る	健康寿命	S	S	p7
		平均寿命と健康寿命の差	S	S	
5. 多様な人材の活躍を推進する	(16) 誰もが学び続けられる (17) 市民サービスを向上させる (18) 地域コミュニティを守り、活かす	学んで活かす人	D	D	p8
		ふるさと納税件数	S	A	
		大学生がまちづくり活動に携わった回数	E	E	
6. 新しい時代の流れを力にする	(20) 資源を活かし、まちを潤す (21) リニア新幹線開通を活かす	観光消費額	S	S	p9
		リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率	B	B	

施策評価シート評価方法

① 評価の基準

最終目標（＝令和 7 年度の指標）までの達成率を基準に設定しています。

S	指標を100%達成
A	指標を 80%達成
B	指標を 60%達成
C	指標を 40%達成
D	指標を 20%達成
E	指標の達成率が20%未満

② 評価の水準

令和 7 年度は 5 / 5 年目となるため、「S」100%の達成を目指します。

令和 3 年度	1 / 5 年目となるため「D」20%達成を目指す
令和 4 年度	2 / 5 年目となるため「C」40%達成を目指す
令和 5 年度	3 / 5 年目となるため「B」60%達成を目指す
令和 6 年度	4 / 5 年目となるため「A」80%達成を目指す
令和 7 年度	5 / 5 年目となるため「S」100%達成を目指す

③ 達成率の表記

達成率の算定式は、（実績値－基準値）／（目標値－基準値）で、

0 %から100%で表記しています。

④ 総合評価の方法

事業のさらなる推進を図るため、各指標の評価の平均ではなく、

目標指標中の最も低い評価を総合評価として設定しています。

施策評価シート

基本目標	1 稼ぐ地域をつくり、安心して働けるようにする
基本施策	(1) 産業をつくり、育てる〈総合計画基本施策 [15]〉 (2) もっと訪れたいまちになる〈同 [16]〉 (3) 安心して働ける〈同 [2]〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
起業件数（単位：件・単年）	11	11	結果	14	24	18	17	12	S
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
観光入込客数（単位：万人・単年）	415	450	結果	273	332	333	339	341	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
生産年齢人口（15歳-64歳）の一人当たりの平均所得金額の伸び額（単位：千円・単年）	40	200	結果	229	170	205	297	367	S
			達成率	100.00%	81.25%	100.00%	100.00%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「起業件数」 商工振興補助金やビジネスサポートセンターでの無料相談など、起業を希望する方への支援を継続した結果、目標を達成した。今後も、起業しやすい環境づくりに向けた取り組みを進めていく。 「観光入込客数」 えな旅得チケットやラリージャパン開催、岐阜未来遺産事業など誘客と受入環境整備に取り組んだ結果、観光入込客数はコロナ禍から回復傾向にあるが目標値には届かなかった。 今後も体験・宿泊・食を結び、滞在時間と観光消費のさらなる拡大を図っていく。 「生産年齢人口（15歳-64歳）の一人当たりの平均所得金額の伸び額」 雇用環境の充実や事業者支援などに取り組んだ結果、生産年齢人口一人当たりの平均所得金額は、目標を大きく上回る伸びを示した。今後も、安心して働ける環境づくりを継続していく。

施策評価シート

基本目標	2 地域への新しいひとの流れをつくる
基本施策	(4) もっと住みたいまちになる〈同 [14]〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
社会動態（単位：人・単年）	-88	-30	結果	-206	-225	-165	-114	-143	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	子育て支援や移住支援、暮らしやすい環境づくりなど多様な施策を通じて定住・転入促進に取り組んできたが、基準値を下回る転出超過の状況が続き、目標値には届かなかった。 今後も、住み続けたい・住みたいと感じてもらえるまちづくりを進めていく。

施策評価シート

基本目標	3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	(5) 安心して子どもを育てられる〈同 [1] 〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
出生数（単位：人・単年）	305	320	結果	228	226	185	180	175	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
合計特殊出生率（単年）	1.56	1.70	結果	1.39	1.42	1.24	1.26	1.03	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
理想とする子ども数と実際に持つつもり の子ども数の差（単位：人・単年）	0.6	調査ごと に縮小	結果	0.53	0.56	0.58	0.72	0.53	S
			達成率	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
子育て環境が良いと感じている子育て中 の市民の割合（単位：％）	29.7	調査ごと に上昇	結果	24.7	27.1	33.5	31.7	36.3	S
			達成率	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「出生数」 「子育て支援パッケージ」の創設など子育て環境の改善や経済的負担の軽減に取り組んできたが、全国的な少子化の流れもあり、当市でも出生数は減少傾向が続いた。 今後も、希望する人が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めていく。 「合計特殊出生率」 子育て支援の充実に取り組んできたが、女性の社会進出や晩婚化など社会構造の変化もあり、合計特殊出生率は減少傾向が続いた。 今後も、子どもを産み育てることへの不安や負担感の解消に向けた取り組みを進めていく。 「理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差」 継続的に充実させてきた子育て支援施策が市民に浸透してきたこともあり、安心して子どもを産み育てられるという希望が持てるようになってきたことがうかがえる。 今後も、子育てへの不安や負担感の解消に向けた取り組みを進めていく。 「子育て環境が良いと感じている子育て中の市民の割合」 毎年度子育て支援をアップデートし、ニーズに合わせた取り組みを積み重ねてきた結果、子育て世帯の子育て環境への満足度は年々向上し、目標を達成した。 今後も、子育て世帯のニーズに応えながら支援のさらなる充実を図っていく。

施策評価シート

基本目標	4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる
小目標	4-1 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実
基本施策	(6) 美しく使いやすいまちをつくる〈同 [9] 〉 (7) 行きたいところへ行ける〈同 [10] 〉 (8) モノや情報が容易に得られる〈同 [11] 〉 (9) 暮らしに豊かさが感じられる〈同 [13] 〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
特定空家解消率（単位：％）	50.0	92.3	結果	71.4	64.3	68.8	72.2	76.7	B
			達成率	50.59%	33.80%	44.44%	52.48%	63.12%	
公共交通機関の利用客数（単位：人・単年）	761,490	800,000	結果	479,099	454,695	453,339	497,875	609,310	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
スポーツ施設の利用者数（単位：人・単年）	360,738	363,000	結果	230,984	299,379	323,721	348,384	348,595	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「特定空家解消率」 特定空家等審査会において7件の選定を行うとともに、危険空家解体撤去支援補助金により6件の除却支援を実施した。また、長期にわたり選定されていた特定空家等についても所有者への働きかけにより除却に至った。今後も、継続的な働きかけと支援により特定空家の解消を進める。 「公共交通機関の年間利用者数」 明知鉄道の利用者数は増加傾向にあるものの、コロナ前の水準には回復しておらず、コミュニティバスについては地域と連携した路線再編や運賃見直しにより下げ止まり傾向となっているが、全体として目標値には届かなかった。 今後も、利用促進に向けた取り組みを継続し、公共交通の維持・充実を図っていく。 「スポーツ施設の利用者数」 一部施設のトイレ洋式化や市内全施設の予約方法の統一、中学校体育館への空調設備設置など、利用しやすい環境の整備に取り組んだ。目標値にはわずかに届かなかったが、今後も引き続き、スポーツ活動をしやすい環境づくりを進めていく。

施策評価シート

基本目標	4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる
小目標	4－2 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成
基本施策	(10) 豊かな自然を守り、活かす〈同 [7]〉 (11) 独自の歴史・文化を守り、活かす〈同 [8]〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
市内民有林間伐等整備面積（単位：ha・累計）	593	5,400	結果	1,791	2,385	3,058	3,483	3,973	B
			達成率	24.92%	37.27%	51.28%	60.12%	70.31%	
協定農用地面積（単位：ha・単年）	1,328	1,401	結果	1,323	1,318	1,323	1,315	1,515	S
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数（単位：人・単年）	78,801	96,000	結果	19,509	29,323	26,736	36,113	38,735	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「市内民有林間伐等整備面積」 令和7年度は、490haの間伐を実施したが、主伐期（ひのき50年生）を超えた森林が多く、搬出を伴う間伐が増加し、面積当たりの作業量が増加したことなどから、目標を達成できなかった。今後も、国県補助や森林環境譲与税を活用しながら、森林整備を促進する。 「協定農用地面積」 中山間地域等直接支払制度の協定農用地面積は前年度より39ha増加したものの、目標値には届かなかった。今後も、協定農用地のさらなる拡大に向けた取り組みを進めていく。 「中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数」 中山道広重美術館では特別展示・企画展を計6回開催したほか、ポーランド共和国の博物館との連携展示やスポンサー制度による無料入館日など利用促進に取り組んだが、目標には届かなかった。今後も、魅力ある展示の充実と情報発信により入館者数の増加を目指していく。

施策評価シート

基本目標	4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる
小目標	4－3 安心して暮らすことができるまちづくり
基本施策	(12) 安心して日々を暮らせる〈同 [3]〉 (13) 健康な体を維持できる〈同 [4]〉 (14) 犯罪や事故から身を守る〈同 [5]〉 (15) 災害から生活を守る〈同 [6]〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
健康寿命（単位：歳・単年）	男性79.34 女性84.04	男性79.94 女性84.69	結果	男性81.78 女性87.03	男性81.62 女性86.87	男性81.11 女性85.12	男性80.57 女性85.81	男性80.45 女性85.20	S
			達成率	男性100% 女性100%	男性100% 女性100%	男性100% 女性100%	男性100% 女性100%	男性100% 女性100%	
平均寿命と健康寿命の差（単位：歳・単年）	男性1.46 女性2.84	男性1.36 女性2.69	結果	男性1.26 女性3.09	男性0.75 女性1.38	男性0.73 女性1.47	男性0.72 女性1.55	男性0.68 女性1.42	S
			達成率	男性100% 女性0.00%	男性100% 女性100%	男性100% 女性100%	男性100% 女性100%	男性100% 女性100%	

総合評価	評価の内容
S	「健康寿命」 健幸フェスタの開催や介護予防活動の推進、健康に不安のある方への保健師による訪問指導など、市民が健康に暮らせるための取り組みを継続してきた結果、男女ともに目標を達成した。 今後も、健康寿命のさらなる延伸を目指していく。 「平均寿命と健康寿命の差」 介護予防活動や生活習慣病の重症化予防など、介護や病気で過ごす期間を縮めるための取り組みを継続してきた結果、平均寿命と健康寿命の差は男女ともに目標を大きく上回る改善となった。 今後も、少しでも長く健康に暮らせる取り組みを継続していく。

施策評価シート

基本目標	5 多様な人材の活躍を推進する
基本施策	(16) 誰もが学び続けられる〈同 [12] 〉 (17) 市民サービスを向上させる〈同 [19] 〉 (18) 地域コミュニティを守り、活かす〈同 [20] 〉 (19) まちの担い手が育ち、つながる〈同 [21] 〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（単位：人・単年）	0	40	結果	9	11	12	12	12	D
			達成率	22.50%	27.5	30.00%	30.00%	30.00%	
ふるさと納税件数（単位：件・単年）	3,171	15,000	結果	10,826	9,281	12,399	14,297	16,586	S
			達成率	64.71%	51.65%	78.01%	94.06%	100.00%	
大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）（単位：回・単年）	9	15	結果	0	0	0	5	5	E
			達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「学んで生かす人」 生涯学習講座の募集時や市ウェブサイトを活用し制度の周知に努めたが、登録者数は増加には至らなかった。登録後の活用機会が十分でなく、登録のメリットが伝わりにくいことが課題と考えられる。今後は、登録者が活動に参加しやすい仕組みづくりや活用機会の拡充を図っていく。 「ふるさと納税件数」 中間事業者と緊密に連携し、返礼品ページのブラッシュアップや定期便・数量違いの出品、SEO対策など積極的な取り組みを進めた結果、寄附件数は前年度比116%、寄附金額は前年度比123%と目標を大きく上回る結果となった。 「大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）」 実践女子大学によるラリー関係イベントへの参加に加え、新たにZEN大学とのリノベーションプログラムに取り組むなど、協定締結大学との連携活動を実施したが、目標値には届かなかった。今後も、大学との連携強化を通じてまちづくり活動への大学生の参画を図っていく。

施策評価シート

基本目標	6 新しい時代の流れを力にする
基本施策	(20) 資源を活かし、まちを潤す〈同 [17]〉 (21) リニア新幹線開通を活かす〈同 [18]〉

目標指標の推移

指標	基準値	目標値		R3	R4	R5	R6	R7	評価
観光消費額（単位：億円・単年）	87	100	結果	81	93	115	103	102	S
			達成率	0.00%	46.15%	100.00%	100.00%	100.00%	
リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率（単位：％）	0.0	65.0	結果	13.9	24.7	39.3	42.5	47	B
			達成率	21.38%	38.00%	60.46%	65.38%	72.31%	

総合評価	評価の内容
B	「観光消費額」 令和7年度は、岐阜未来遺産事業に関連した持続可能な観光地づくりやイベント民泊の初開催、五平餅を活用した広域連携PRなど地域資源を活かした取り組みを推進した。 また、ラリージャパン2025には計22,600人が来場し、交流人口の拡大につながった。 「リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率」 恵那峡スマートICの路線測量・道路予備設計や阿木川架橋の橋台設置完了、用地取得の実施などの基盤整備を着実に進めたが、目標値には届かなかった。 今後も、引き続き着実な基盤整備の推進を図っていく。